川町 65-4017
方市北 22-1437
市南東 22-0294
市東野 26-2824
市頃植 22-1437
市手 42-4045
宮若市宮田 32-2170
同市若宮 52-0513
小竹町 62-7647
田川市伊田 42-9449
同市伊田東 42-5189
同市後藤寺 42-1839
大任町 42-9449
福智町金田 22-5146
同町方城 22-5146
同町赤池 28-6041
糸田町 26-3292
川崎町 73-2534
添田町 82-0138
香春町 32-5621
赤村 62-2093
広告、折り込みの申し込みは
西日本新聞広告社筑豊 0948—22—3966
西広筑豊営業所 0948—22—1535
西日本新聞筑豊折込センター 0948—28—3463
フリーダイヤル 0120—44—0120

筑豊

嘉穂東も県大会へ

全国高校野球 北部大会

2試合連続延長戦 田川力尽く

第92回全国高校野球選手権福岡北部大会は10日目の12日、北九州市小倉北区の北九州市民球場で、10日に延長十五回引き分け再試合となった田川―嘉穂東があり、嘉穂東が十回サヨナラ勝ちで24年ぶりの県大会出場を決めた。これで筑豊地区からは稲築志耕館、鞍手、飯塚の計4校が県大会に駒を進めた。

【田川―嘉穂東】延長10回裏、サヨナラのホームを踏み、喜ぶ嘉穂東の水摩（左）

再び延長戦にもつれ込んだ「筑豊対決」。嘉穂東は先発した下山直哉投手が投打に大活躍。田川打線を完封、打っては十回裏無死二、三塁の場面で、犠飛を放って勝負を決めた。下山投手は「疲労で下半身に力が入らなかったけど、無失点に抑えることに集中した。このまま甲子園を目指す」と話した。

田川は嘉穂東を上回る9安打を放ったが、好機であと一本が出なかった。計25イニングの死闘を終えた大和憲季主将は「相手投手は最後まで球威が落ちなかった。僕たちの分まで勝ち上がってほしい」とエールを送った。

県大会は15日に組み合わせ抽せん会があり、17日から同球場で開催。順調に進めば、24日に県代表が決定する。

| | | |